

授業科目

装具実習III (上肢装具実習)

担当教員名 笹本 嘉朝、高橋 素彦	対象学年	3	対象学科	義肢
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	60

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

授業の概要

装具学III (上肢装具) で習得した知識を基に製作された装具を対象者へ正しく適合するのに必要な技術を習得する。

授業の目的

上肢装具の構造と、義肢装具士に必要な上肢装具の組み立てについて学ぶ。

学習目標

1. 上肢装具の採寸・採型など装具適合部位の形状獲得作業が的確に行える。
2. 対象となる疾患に応じた上肢装具の設計、デザインを的確に行える。
3. 様々な既製品の上肢装具および自助具を的確に装着することができる。
4. チェックアウトプロトコルに従って、装具の適合判定を的確に行える。
5. 上肢装具不適合に対処できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1-4	手関節装具：採寸・採型、陽性モデル製作	実習	笹本 嘉朝、高橋 素彦
5-8	手関節装具：陽性モデル修正	実習	笹本 嘉朝、高橋 素彦
9-12	手関節装具：プラスチック成型、仮合せトリミング	実習	笹本 嘉朝、高橋 素彦
13-16	手関節装具：トリミング、ベルト製作、適合評価	実習	笹本 嘉朝、高橋 素彦
17-19	上腕骨折用装具：採寸・採型、陽性モデル製作	実習	笹本 嘉朝、高橋 素彦
20-23	上腕骨折用装具：陽性モデル修正	実習	笹本 嘉朝、高橋 素彦
24-27	上腕骨折用装具：プラスチック成型、トリミング	実習	笹本 嘉朝、高橋 素彦
28-30	上腕骨折用装具：ベルト製作、適合評価	実習	笹本 嘉朝、高橋 素彦

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	装具学 第4版	日本義肢装具学会監修	医歯薬出版	2013年	6,200円+税	2年次購入済
参考書						
その他の資料						

評価方法

成果物60%、レポート40%として評価する。

履修上の留意点

本科目は「装具学III(上肢装具)」とあわせて行われるため、両科目の相互理解が重要である。

※原則、授業の1/3を欠席した者は科目評価資格を失うものとする。また欠席1回につき-5点、遅刻1回につき-2点を最終評価から減点する。

オフィスアワー・連絡先

授業に関する質問等は下記まで。

月曜日13:00~17:00

研究室：第5研究棟L309 (笹本)

sasamoto@nuhw.ac.jp

他の科目担当者メールアドレスは以下の通り。

motohiko-takahashi@nuhw.ac.jp